

平成29年9月14日

2017年「豊かな人生を考える」アンケート 調査結果について

京都中央信用金庫（理事長 白波瀬 誠）では、敬老の日を控えて標記定例調査を実施いたしました。

つきましては、調査の結果を別添の通りとりまとめましたので、お知らせいたします。

以上

☆本件に関するお問い合わせは、
京都中央信用金庫 広報部（TEL075-223-8385 FAX075-223-2563）まで
お願い申し上げます。

2017年「豊かな人生を考える」アンケート調査結果

調査目的

高齢化社会を迎え、国・地方自治体・企業等では年金や医療等の制度やシステムの整備が進められていますが、個人レベルでの意識や具体的な取り組みはどうでしょうか。30歳代からシルバー層まで幅広く意見を聞いてみました。

調査要領

- 調査期間：2017年8月21日（月）・22日（火）・23日（水）・24日（木）の4日間
- 調査方法：当金庫の本支店にご来店されたお客さまにアンケートの記入を依頼し、即時回収
- 回収数：1,245件
- 調査対象者の内訳

性別		年代別				
男性	女性	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
37.4%	62.6%	25.3%	15.6%	22.3%	19.9%	16.9%

調査結果の概要

- ・ 老後の人生について、豊かな人生を送るために「準備している（していた）」との回答は59.0%で、昨年調査よりも若干減少しました。準備の具体的な内容は、「預貯金」が最も多く「健康・体力づくり」が続いています。一方、「準備していない（準備していなかった）」との回答は41.0%で、理由は「金銭的余裕がない」「時間的余裕がない」「気持ちの余裕がない」が上位を占めています。
- ・ 豊かな人生を送るために必要なこととしては、「年金制度の充実」が最も多く、「保険制度や医療制度の充実」「遊んだり、悩みを相談したりできる仲間・友達」と続いています。
- ・ 老後の資金として必要とする預貯金は平均2,960万円で、昨年調査より85万円増加しました。また、老後の資金の運用として、「既に金融商品で運用している」人は5年連続で増加しており、株式運用や投資信託などの金融商品がより身近になっているようです。
- ・ 既に退職している人の現在の家族構成は「夫婦で暮らしている」が最も多く、住まいについては「一戸建住宅」が最も多くなりました。
- ・ 一世帯あたりの1カ月の生活費は、平均24万円必要との回答で、昨年調査より2万円増加しています。退職後の生活を支える二本柱は、例年同様「年金」「預貯金」となっていますが、調査開始以来、「年金」「預貯金」の差が初めて10ポイント以内に縮まり、老後の生活費として「預貯金」などの自己資金の重要性がさらに高まっているようです。
- ・ 今一番の関心事としては、「健康」が67.0%で最も多く、次いで「余生の過ごし方」が15.7%、「年金など社会保障制度の充実」が11.4%となっています。

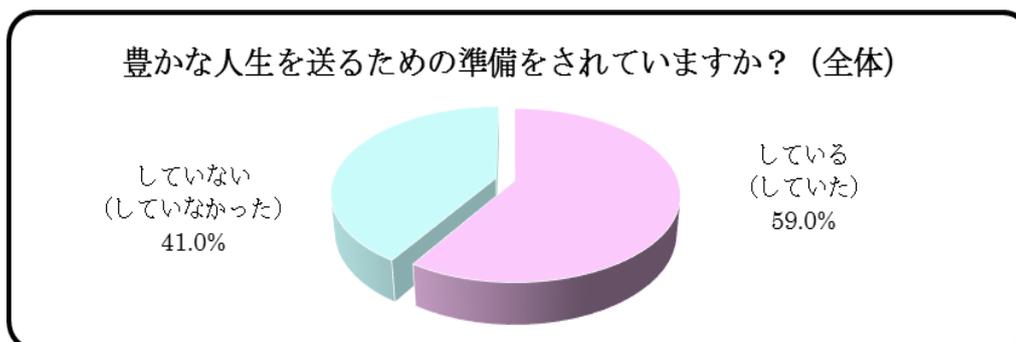
全員の方にお聞きします

(1) あなたは、老後の人生を考えて、今から何か豊かな人生を送るための準備をされていますか？（既に退職されている方は、現役の時から何か豊かな人生を送るための準備をされていましたか？）

～ 約6割が「準備している（していた）」 ～

全体では「準備している（していた）」との回答が 59.0%で、「準備していない（していません）」(41.0%) を18ポイント上回りました。「準備している（していた）」との回答は、調査開始以来初めて6割を超えた昨年調査より2.2ポイント減少しました。

男女別、年代別のいずれにおいても、「準備している（していた）」が「準備していない（していません）」を上回っています。

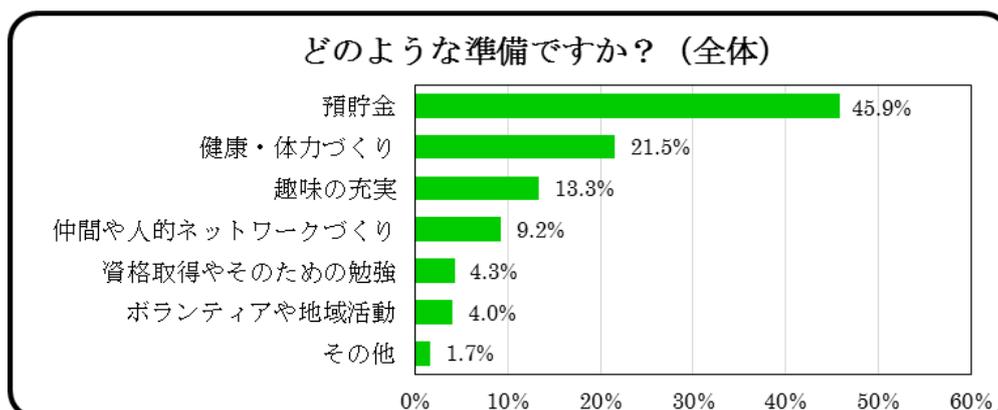


(1) で「準備している（していた）」とお答えの方に

(2) どのような準備ですか？（複数回答：2つまで）

～ 「預貯金」が最も多く、次いで「健康・体力づくり」 ～

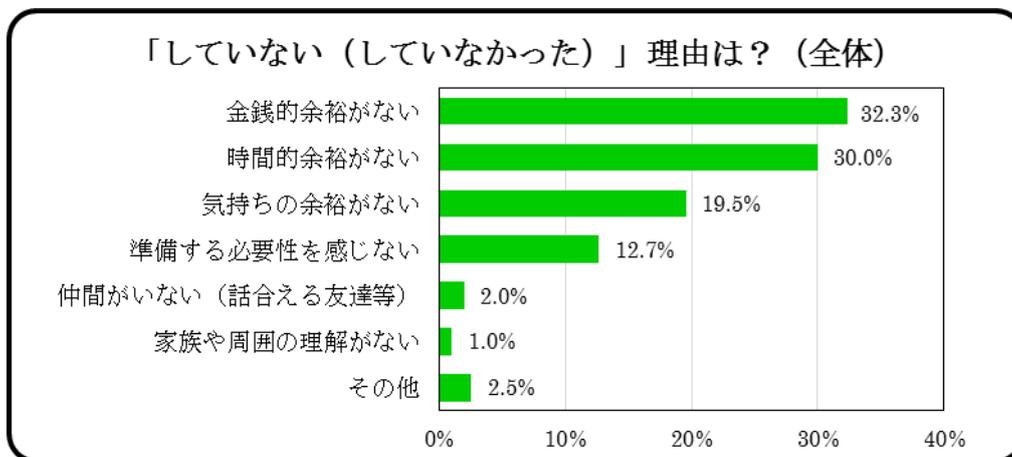
全体、男女別、年代別のいずれにおいても、1位が「預貯金」、2位が「健康・体力づくり」となりました。3位は40歳代を除き「趣味の充実」となり、40歳代は「仲間や人的ネットワークづくり」でした。



(1) で「していない (していなかった)」とお答えの方に

(3) 「していない (していなかった)」理由は？ (複数回答：2つまで)

～ 「金銭的余裕がない」「時間的余裕がない」「気持ちの余裕がない」が上位を占める ～
老後の準備をしていない (していなかった) 理由は、全体、男女別、年代別のうち 30 歳代・70 歳以上を除き、「金銭的余裕がない」「時間的余裕がない」「気持ちの余裕がない」の順となりました。30 歳代は 1 位「時間的余裕がない」、2 位「金銭的余裕がない」、3 位「気持ちの余裕がない」の順で、70 歳以上は 1 位「金銭的余裕がない」、2 位は同率で「時間的余裕がない」「気持ちの余裕がない」となりました。



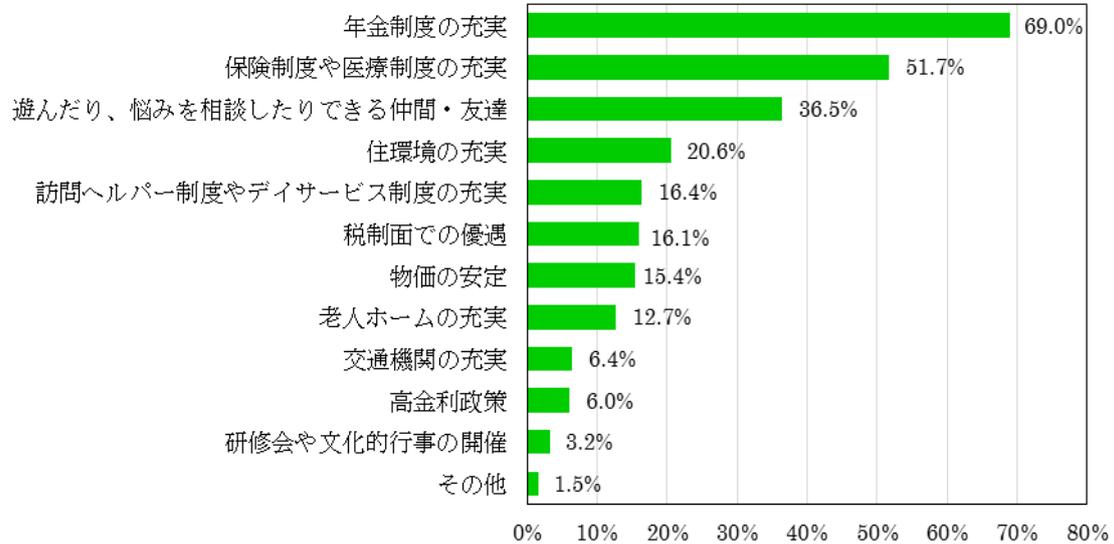
全員の方にお聞きします

(4) 豊かな人生を送るために、必要なことは？ (複数回答：3つまで)

～ 「年金制度の充実」が最も多く、「保険制度や医療制度の充実」
「遊んだり、悩みを相談したりできる仲間・友達」が続く ～
全体では「年金制度の充実」との回答が 69.0% で最も多く、次いで「保険制度や医療制度の充実」(51.7%)、「遊んだり、悩みを相談したりできる仲間・友達」(36.5%) となりました。4 位は「住環境の充実」、5 位は「訪問ヘルパー制度やデイサービス制度の充実」でした。

男女別、年代別にみると、1～3 位は全体と同じ順位でしたが、4 位は 60 歳代が「物価の安定」、70 歳以上が「訪問ヘルパー制度やデイサービス制度の充実」で、60 歳代・70 歳以上を除く男女別、年代別の 4 位はいずれも「住環境の充実」でした。

豊かな人生を送るために必要なことは？（全体）



(5) 老後の資金として、預貯金はどれぐらいあれば十分だと思いますか？ (一世帯あたり)

～ 平均 2,960 万円で、昨年調査より 85 万円増加 ～

必要とする預貯金額の平均は、全体で 2,960 万円となり、昨年調査と比較して 85 万円増加しました。男女別、年代別でも、50 歳代と 70 歳以上を除き、昨年調査よりも増加しています。

男女別でみると、男性が 3,100 万円、女性が 2,865 万円となり、女性に比べ男性の方が約 235 万円多く資金が必要であると考えているようです。

年代別では、40 歳代が 3,169 万円で最も多く、60 歳代が 3,141 万円で続いています。最も低いのは、70 歳以上の 2,442 万円でした。

(単位：万円)

老後資金	全体	男性	女性	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
平均	2,960	3,100	2,865	2,963	3,169	2,982	3,141	2,442

<参考：昨年調査>

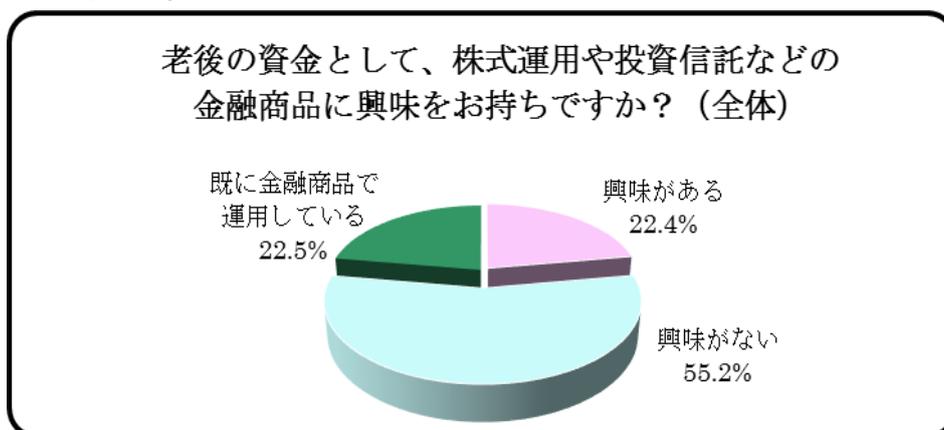
(単位：万円)

老後資金	全体	男性	女性	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
平均	2,875	2,949	2,823	2,802	3,134	3,042	2,783	2,615

(6) 老後の資金の運用として、株式運用や投資信託などの金融商品に興味をお持ちですか？

～ 「既に金融商品で運用している」が5年連続で増加 ～

「興味がない」(55.2%)との回答が最も多くなりましたが、昨年調査と比較すると0.9ポイント減少しています。「興味がある」は、0.5ポイント減少の22.4%、「既に金融商品で運用している」は1.5ポイント増加の22.5%となりました。「既に金融商品で運用している」は、5年連続で増加しており、株式運用や投資信託などの金融商品がより身近になっているようです。



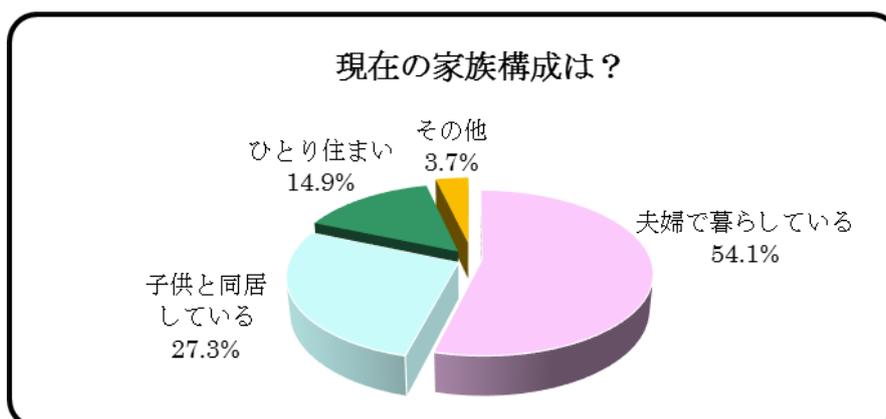
既にご自身、もしくは配偶者の方が退職されている方にお聞きします

(7) 現在の家族構成は？

～ 「夫婦で暮らしている」が最も多い ～

「夫婦で暮らしている」との回答が54.1%で最も多くなり、「子供と同居している」が27.3%、「ひとり住まい」が14.9%と続いています。

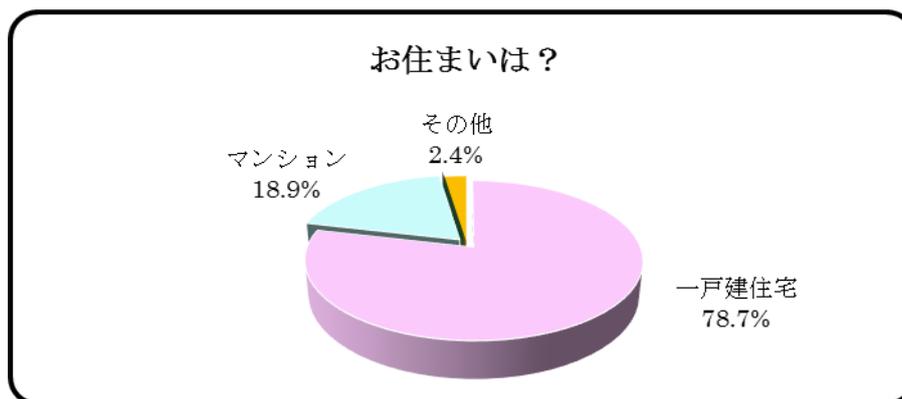
昨年調査と比較すると「夫婦で暮らしている」は1.0ポイント増加、「子供と同居」は2.2ポイント増加しています。



(8) お住まいは？

～ 「一戸建住宅」が最も多い ～

「一戸建住宅」との回答が最も多くなり、昨年調査と比較し 0.7 ポイント増加の 78.7% となりました。「マンション」は昨年より 1.1 ポイント増加し、18.9%でした。



(9) 毎月の生活費として、だいたい幾らぐらい必要ですか？（一世帯あたり）

～ 平均で 24 万円 ～

全体、男女別ともに平均で 24 万円となりました。昨年調査と比較すると 2 万円増加しています。

(単位：万円)

生活費	全体	男性	女性
平均	24	24	24

<参考：昨年調査>

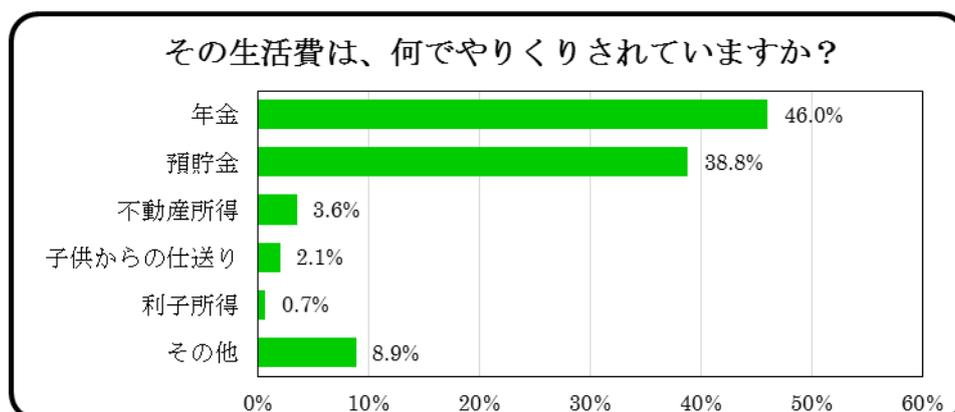
(単位：万円)

生活費	全体	男性	女性
平均	22	22	22

(10) その生活費は、何でやりくりされていますか？（複数回答：2つまで）

～ 「年金」と「預貯金」が二本柱 ～

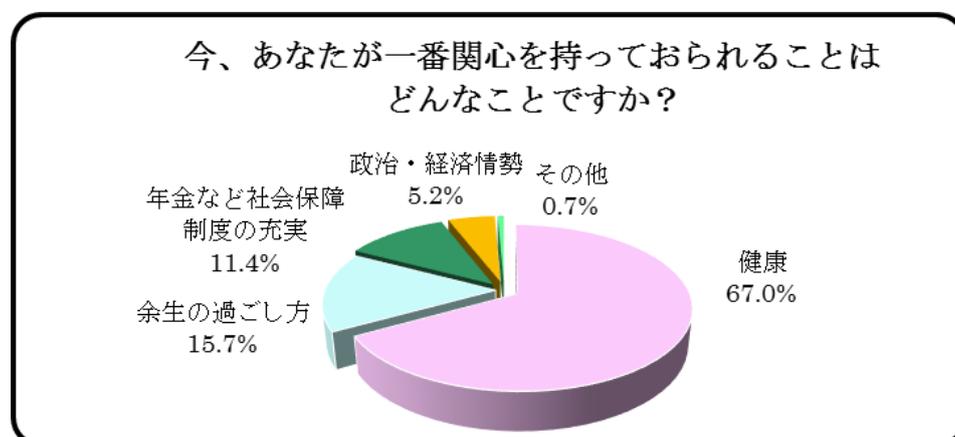
「年金」が46.0%、次いで「預貯金」が38.8%となっており、引き続き「年金」と「預貯金」が退職後の生活を支える二本柱となっているようです。昨年調査と比較すると、「年金」が3.3ポイント減少している一方、「預貯金」は2.4ポイント増加しており、調査開始以来、「年金」と「預貯金」の差が初めて10ポイント以内に縮まりました。老後の生活費として、「年金」ではなく、「預貯金」などの自己資金の重要性がさらに高まっているようです。



(11) 今、あなたが一番関心を持っておられることはどんなことですか？

～ 「健康」が最も多い ～

「健康」との回答が67.0%で最も多く、例年同様「健康」に暮らせることが一番と考える人が多いようです。次いで、昨年3位の「余生の過ごし方」が3.9ポイント増加の15.7%で2位となり、2位と3位の順位が入れ替わりました。昨年2位の「年金など社会保障制度の充実」は、4.5ポイントの減少の11.4%でした。



以上